科目ナンバー	SEM-3-003-ky				科目名	課是	課題演習l(村山)							
教員名	村山 賢哉	计山 賢哉		開講年度学期	期 20	2020年度 前期		単位数	2					
概要		は々の生活は「企業」の存在なくしては成り立たない。そこで、本演習では「企業の仕組み・経営手法」につ いての理解を深めながら、企業と社会の関わりの中で生じる経営的課題について検討していく。												
到達目標	ョンを中心に	□ は実践的な学習を重視するため、グループワーク・グループディスカッション・プレゼンテーションを中心に行う。こうした学習を通じてコミュニケーション能力・プレゼンテーション能力の向上をめばすとともに、多面的に事象を捉えられるようになることを目的とする。												
「共愛12の力」との	O対応													
識見		自律する力			コミュニケーションカ		ի	問題に対	問題に対応する力					
共生のための知識	È	自己を理	解する力		伝え合う力		0	分析し、	思考する力	0				
共生のための態度		自己を抑	制する力		協働する力		0	構想し、	実行する力					
グローカル・マイ ンド		主体性		0	関係を構築す	する力	0	実践的ス	(キル	0				
教授法及び課題の フィードバック方 法	グループ別にビジネス書・専門書などの文献調査や企業調査を行い、それを基にレポートやプレゼンテーションにまとめ、ゼミ内外・学内外へ発表していく。 フィードバックは授業時間内のみならず授業時間外も教員との頻繁なコミュニケーションにより行う。													
アクティブラーニン	クティブラーニング		サービスラーニング		課題解決		解決型学修	型学修						
受講条件 前提 科目		経営学・経済学入門・マーケティングなど、経済・経営系科目を多く履修済みであること、または同等の 知識があることが望ましい。												
アセスメントポリ シー及び評価方法	演習への積	演習への積極性50%、各種成果物(レポート、プレゼンテーションなど)50%の割合で評価する。												
教材	講義時間区	講義時間内で随時提示する。												
参考図書	講義時間区	講義時間内で随時提示する。												
内容・スケジュー ル	ケース・スタディ、時事問題、文献、インターネット資料など、様々な素材を用いながら、グループワーク・ グループディスカッションを行い、社会で生じる事象を多面的に捉える手法を学ぶ。また、与えられた テーマについて分析し、プレゼンテーションを行う													

Number			Junior Specialty Seminar I						
Name	村山 賢哉(Murayama Kenya)	Year and S emester	First semester for 2020	Credits	2				
utline U	The aim of this seminar is to help students acquire an understanding of the structure and management method of the company. We also discuss the management issues that arise in the relationship between the company and society.								